

うさぎとかめ通信

上越市立高田幼稚園

(週刊：園長室だより) 106周年

令和5年1月10日

第169号

HPのQRコード→



「思い→体験→表現」は、幼児・児童・生徒に一貫する、遊び・学びの基本!

【謹賀新年 今年もよろしくお祈りします。HP、毎日更新しています】

子どもの姿から

【この雪囲いの中に雪ん子います】→

冬休みの園では、こんなことがありました。

12月27日(火) 今朝8時の高田測候所の積雪は0cmでした。園庭のふちに薄く雪が残っているだけです。

4日(水) 仕事始めは積雪6cmでした。去年の29cm、一昨年107cmと比べると大変少ないです。このまま少雪で……(祈り)。生き物たちも寒さに動きが鈍りながらも、

無事に新年を迎えました。そして、園児の皆さんからの年賀状が届いていました。園児やご家庭からのあたたかい言葉を読むたびに、園児一人一人の健やかな成長のために、高田幼稚園の寄り添う教育・保育に一層尽力したいと考えました。これからも御支援をよろしくお願いいたします。

5日(木) 積雪8cm。園庭の上に、雪雲の隙間からうすい青空が少し見えます。安全点検に高田城址公園に行くと、彫刻家の岩野勇三さんのブロンズの雪ん子が雪囲いの中でも元気に跳ねていました。その後、もも組さんがおうちの方と園庭に雪遊びに、卒園児さんがご家族そろって来園してくださいました。感謝。

6日(金) 積雪13cm。極寒の遊戯室には、園庭の桜の枝がいくつか保管してあります。大きな枝は、開花させて卒園式で飾るためのものです。卒園式に満開になるように、これから緻密で繊細な管理・調整に努めます。小さな枝は、1月の繭玉づくりで繭玉をつけるためのものです。今年の幸を願って、きれいに飾り付けましょう。



キーワード

【日本海側らしい冬景色の園庭です】→

○羽根つきとムクロジ

羽根つきは、正月の楽しい遊びの一つでした。羽子板を使って、黒い玉に鳥の羽をつけた「羽根」を打ち合います。地面に羽根が落ちると負けで、昔は顔に墨で×をつけたこともあるようです。災いを「はね」という意味もあるとか……。

羽根の黒い玉に使われているのが、「ムクロジ」という植物の種です。ムクロジは本州中部や四国、九州に分布し、高さは約15mになる落葉高木です。実の果皮をむくと黒い種が1個入っています。ムクロジは、漢字で「無患子」と書きます。「子どもが患わ無い」という意味にとり、子どもの健康を願う名前です。

また、ムクロジの果皮を水の中でこすると泡が出ます。果皮の中にサポニンという石けんの働きをする成分があるためです。昔は、洗濯に利用したりシャボン玉遊びに使ったりしたそうです。(参考：日本博物館協会、岐阜市少年自然の家サイト)

